

消化器検診 Newsletter

[日本消化器がん検診学会関東甲信越支部機関紙]

No.105

発行所: 日本消化器がん検診学会
関東甲信越支部
〒183-0042 東京都府中市武蔵台2-9-2
東京都がん検診センター
消化器内科
TEL/042-321-0711
E-mail:kantou@jsgcs-kanto.jp



第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会の告知

地方会開催案内	2
地方会会長挨拶	3
地方会ご参加の皆様へ	4

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部

放射線研修委員会

第48回放射線研修委員会学術集会開催案内	5
----------------------	---

超音波研修委員会

平成29年度超音波研修委員会セミナー開催案内、プログラム	6
第6回千葉セミナー開催案内	7
第12回超音波セミナー in新潟開催のご案内	8

編集後記 石井 崇雄	10
------------	----



第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会

開催のご案内

会期：平成29年8月26日(土)

会場：ワークピア横浜

神奈川県横浜市中区山下町24-1

会長：鈴木 康元

松島病院大腸肛門病センター松島クリニック 診療部長

問い合わせ先：第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会事務局

〒220-0045 神奈川県横浜市西区伊勢町3-138

連絡先 (電話) 045-241-7311

松島クリニック医局 (城崎)

E-mail : jsgcs_kanto_77th@matsushima-hp.or.jp

ホームページ : <http://jsgcs-kanto-77th.wix.com/homepage>

第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会

会 長 挨 拶



テーマ：消化器がん検診に若い力を

会長 鈴木 康元
(松島大腸肛門病センター
松島クリニック 診療部長)

この度、第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会の会長を拝命し、2017年8月26日(土)にワークピア横浜(横浜市中区山下町)にて開催させていただくことになりました。伝統ある本会のお世話をさせて頂くことになり、大変光栄に存じますとともに学会会員の皆様方にどれだけ貢献できるか、その責任の大きさを痛感しております。

日本人の死因順位の第1位は悪性新生物ですが、中でも本会が関わる大腸癌、胃癌、膵臓癌、肝臓癌の占める割合は高く、本会会員の一層の努力が求められています。しかし、若い方々からは「がん検診は難しい」と敬遠されがちであることから、今回はこの問題を克服すべくテーマを『消化器がん検診に若い力を!』としました。これからのがん検診の担い手である若い方々にがん検診の面白さを分かっていただけるように、教育講演、主題、セミナーのすべてにおいて初心者の方にも「がん検診」の魅力が伝わるような内容にしたいと考えております。

開催地であります横浜は、安政6年(1859年)の開港以来国際貿易港として発展した都市で、とくに今回の会場となるワークピア横浜は横浜港に面する山下公園や横浜中華街からも至近距離にあります。「古さと新しさ」が混在する魅力ある港町横浜を是非この機会にご堪能いただければと思います。

多くの皆様のご支援とご参加を心よりお願い申し上げます。



第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会

地方会参加の皆様へ

総合受付

参加受付は8月26日(土)午前8時30分よりワークピア横浜2階で行います。受付を済ませてから各会場へお越しください。参加費は3,000円です。参加費と引き替えに参加証(兼領収書)をお渡しします。ご所属・お名前を記入の上、会場内では見えるところにお付けください。

抄録集

今回は発行しません。内容は全てホームページ上で公開いたします。

PC受付

PC受付はワークピア横浜2階で行います。スムーズな運営のため、発表30分前には受付をお済ませください。開会直後は混雑が予想されますので、午前中のセッションを優先して受付する予定です。

医師研修会

教育講演1・2、パネルディスカッション、ランチョンセミナー、イブニングセミナーの中からいずれか2講演以上を聞いていただくことを条件に医師研修会修了証明書を発行します。なお、修了証発行手数料が学会参加費とは別に2,000円かかります。

ランチョンセミナーについて

第1会場にてランチョンセミナーを行います。お弁当は十分用意させていただきますが、数に限りがございますので予めご了承ください。

情報交換会について

学会終了後の17時10分より第2会場にて情報交換会を行います。情報交換会の参加費は2,000円です。参加をご希望の方は学会参加受付時にお支払いください。

認定単位 未定

禁止事項

会場内での写真撮影、録音、録画は禁止いたします。会場内では携帯電話等の電源はお切り頂くか、マナーモードに切り替えてください。会場内での呼び出しは行いません。ワークピア横浜内は喫煙所を除き禁煙となっております。ご協力をお願い致します。

クール・ビズのお願い

開催時期と電力事情を勘案し、皆様にはクール・ビズでの参加をお願いします。なお、学会関係者の服装もクール・ビズで対応させていただきますので、ご理解の程お願いいたします。

学会当日事務局

ワークピア横浜2階小会議室201

コインロッカー

2階に有ります。100円硬貨返却式。(縦60cm×横53cm×奥行き57cm)

Wi-Fiご利用上の注意

Wi-Fi機能付きパソコンか無線LANカードをお持ちでない場合はご利用できません。Wi-Fi使用のためのパソコンの設定は参加者ご自身で行ってください。設定のお手伝いはできかねます。なお、パスワードは会場内に掲示いたします。

クローク ご利用可能です。

駐車場

1時間500円でご利用可能ですが、駐車可能台数に制限があるため公共交通機関でご来場ください。



日本消化器がん検診学会 関東甲信越支部 第48回 放射線研修委員会学術集会

開催のご案内

会 期：2017年 3月 11日（土）

会 場：はまぎんホール ヴィアマーレ
神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-1-1

大 会 長：小田 丈二 （東京都がん検診センター 消化器内科）

実行委員長：植村 博次 （神奈川県予防医学協会 放射線技術部）

テ ー マ：胃がん検診 Next Stage “X線・内視鏡の共生”

プログラム：特別講演・教育講演・シンポジウム 他

お問い合わせ：第48回放射線研修委員会事務局

〒 231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通58

神奈川県予防医学協会 放射線技術部 植村博次

TEL 045-641-8506

FAX 045-641-6140

E-mail uemura@yobouigaku-kanagawa.or.jp

ホームページ <http://www.jsgcds-kanto-x.org>

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部 平成29年度超音波研修委員会セミナーのご案内

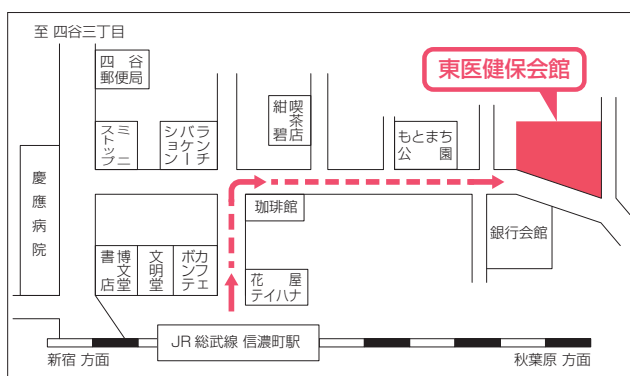
会期：平成29年4月15日(土)
午後1時から4時30分(受付開始12時30分)

会場：東医健保会館大ホール
東京都新宿区南元町4番地

会費：3,000円(非会員4,000円)

※事前の登録は必要ありません。

※このセミナーは、社団法人日本超音波医学会認定「超音波検査士」資格更新指定の対象になっており、出席5単位が付与されます。



日本消化器がん検診学会関東甲信越支部 平成29年度超音波研修委員会セミナー プログラム

13:00-13:05	開会の辞
13:05-13:45	症例検討 演者 若杉聡 (千葉西総合病院)
13:45-14:05	休憩
14:05-14:55	教育講演1 読影医の視点 ～こんなところを 見ています～ 胆道 講師:岡庭信司先生 飯田市立病院
14:55-15:10	休憩
15:10-16:00	教育講演2 読影医の視点 ～こんなところを 見ています～ 腎、尿路 講師:関口隆三先生 東邦大学大橋病院
16:00	閉会の辞

問合せ先：関東中央病院画像診断科E-mail:kensa.gazou@kanto-ctr-hsp.com

ホームページURL：<http://www.mskanus.org/>

消化管の診断に

処方せん医薬品

X線造影剤〈硫酸バリウム製剤〉

◇パウダー製剤

硫酸バリウム散 99.1%「共成」	バリトップHD
ネオバルギンEHD	バリブライトP
ネオバルギンUHD	バリブライトCL
ネオバルギンHD	バリコンクMX
	バリブライトLV

◇ゾル製剤

バムスターS200	バリトップゾル150
バリトップ120	バリブライトゾル180

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

※注意—医師等の処方せんにより使用すること

発売元 **KAIGEN** カイゲンファーマ株式会社

大阪市中央区道修町二丁目5番14号(資料請求先 商品企画部)
<http://www.kaigen-pharma.co.jp>

薬価基準収載



※平成25年4月より株式会社カイゲンはカイゲンファーマ株式会社に社名変更いたしました。

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部超音波研修委員会 第6回千葉セミナー

2017年7月1日(土) (受付12時～)

会 場 千葉市民会館 (小ホール)

大会長 山口和也 (ちば県民保健予防財団総合健診センター)

参加費 500円<超音波検査士資格更新指定/5単位>

プログラム

セミナー 受付12時～

教育講演1 腹部超音波検診と診療

講師/ちば県民保健予防財団総合健診センター 山口和也

教育講演2 肝臓がん早期発見早期治療のために

講師/日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野 小川真広

教育講演3 膵臓がん早期発見早期治療のために(仮題)

～健診施設と専門施設の速やかな連携～

講師/千葉県がんセンター 山口武人

座長/ちば県民保健予防財団総合健診センター 山口和也

会 場 千葉市民会館 〒260-0017 千葉市中央区要町1-1 TEL 043-224-2431

JR千葉駅より徒歩7分

主 催 日本消化器がん検診学会関東甲信越支部超音波研修委員会

後 援 日本超音波検査学会

◎12時から17時 機器展示を予定しています。

問い合わせ先 大会長 山口 和也 ka-yamaguchi@kenko-chiba.or.jp

前処置から画像診断支援まで

人々のすこやかな毎日を願い、より適確でより安心な診断ができる信頼ある製品づくりを。

薬価基準収載

処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

【硫酸バリウム製剤】

■ 大腸CT用経口造影剤

コロنفード® 内用懸濁液25% **新発売** 2016年3月承認、5月薬価基準収載

■ 上部消化管X線造影剤

パルテスター®A240散 **パルトゲン®SHD** **エネマスター®注腸散**
硫酸バリウム散 99.5%「FSK」

■ 消化管X線造影剤

パルトゲン®HD **パルトゲン®デラックス** **【炭酸水素ナトリウム・酒石酸配合剤】**
パルトゲン® **ウムブラMD** **【X線診断二重造影用発泡剤】**
パリエース®発泡顆粒

■ 胃内有泡性粘液除去剤

パルトゲン®消泡内用液 2%
(ジメチコン内用液)

■ 緩下剤

ファースルー®錠 2.5mg
(ピコスルファートナトリウム錠)

取扱商品

■ 大腸・CT用検査食 **FG-two☆**

エスビー食品と共同開発。
味とボリュームにこだわった、簡単調理の検査食。

■ 清涼飲料水 **PROJECT F.**

難消化性デキストリン(食物繊維として)入り。

■ 医療用潤滑剤 **FG Jelly**

消臭成分と抗菌成分をダブル配合。
刺激性の少ない透明タイプの水溶性潤滑ゼリー。

遠隔画像診断支援サービス

G.I.Lab株式会社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1
KIMURA BUILDING 7F TEL : 03-5283-0981

検診に特化。
胃X線を始め、胸部X線、マンモグラフィー、CT・MRI、大腸CTなど、多様な画像をお取り扱いします。

※ 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、添付文書をご参照下さい。

FSK 伏見製薬株式会社

●資料請求先 営業企画部/香川県丸亀市中津町1676 TEL 0877-22-7284 FAX 0877-22-6284

仙台営業所/TEL 022-295-5667

東京営業所/TEL 03-5328-7801

名古屋営業所/TEL 052-732-8555

大阪営業所/TEL 06-6160-2431

中四国営業所/TEL 082-509-2431

福岡営業所/TEL 092-413-4107

金沢オフィス/TEL 076-255-0282

http://www.fushimi.co.jp

第12回 超音波セミナー in 新潟 開催のご案内

実行委員長 関根 厚雄（新潟県労働衛生医学協会）

日 時：2017年3月25日（土）

9:30～17:00（開場 受付 9:00～）

会 場：朱鷺メッセ 3F 中会議室 302 3F 中会議室 301

〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号

TEL 025-246-8400

参加費	会 員 (日本消化器がん検診学会)	非 会 員
講演	1,000円	2,500円
ライブデモ・講演	3,000円	4,500円
ハンズオン・講演	3,500円	5,000円

参加申込み方法

申込み期間：平成29年2月1日～2月28日

申込み期間以前のメールは受付いたしません。

①新潟県臨床検査技師ホームページ（下記参照）より、申込みファイルをダウンロードし、必要事項を入力

②申込受付アドレスにメールにて申込みファイルを貼付し、お申込みください。

③件名に“超音波セミナー in 新潟 申込み”と記入

④1通のメールにつき1名の申込みとなります。

1通のメールで複数の申込みの場合、その申込みは受付できません。

新潟県臨床検査技師会検査研究部門超音波分野のページ『<http://sinringi.or.jp/research/ultrasonic.html>』

申込受付アドレス『choonpa2017@niwell.or.jp』

受付完了後、申込み時のメールアドレスに返信致します。当日ご持参いただく受講票を添付致しますので、添付ファイルを受け取れるアドレスで申込みください。

【申込み問合せ先】 新潟県労働衛生医学協会 新潟健康増進センター

若林（025-232-0151）

ライブデモンストレーション

：肝臓・腎臓 ：胆道・膵臓 中・上級者

ハンズオン： 腹部・乳腺

皆様から講師先生へのご質問を受け付けております。ご質問等がございましたら、申込受付アドレスにメールにて送信ください。

ランチョンセミナーはありませんが、お弁当（1000円）を用意しますので必要な方はご記入ください。

セミナー終了後、情報交換会を企画しております。

会場 ホテル日航新潟 17時30分開始

会費 5000円

プログラム

- 10:00～10:05 開会の辞 中会議室 302
- 10:10～12:00 (ハンズオン腹部は9:30～)
ハンズオン 会場 中会議室301
ライブデモンストレーション 会場 中会議室302
「肝臓・腎臓」講師：岩下 和広（飯田市立病院）
～クロストーク形式～
「胆道・膵臓」講師：岡庭 信司（飯田市立病院）
- 12:00～13:00 休憩
- 13:00～13:10 実行委員長挨拶 関根 厚雄（新潟県労働衛生医学協会）
- 13:10～14:10 「肝 臓」
講師：岩下 和広（飯田市立病院）
座長：富山 宏美（新潟県労働衛生医学協会）
- 14:20～15:20 「胆道・膵臓」
講師：岡庭 信司（飯田市立病院）
座長：土屋 嘉昭（新潟県立がんセンター新潟病院）
- 15:30～16:30 「乳 腺」
講師：何森 亜由美（高松平和病院）
座長：小柳 敬子（新潟県立がんセンター新潟病院）
- 16:30～ 総括発言
閉会の辞
- 17:30～ 情報交換会 ホテル日航新潟

※敬称省略

* 超音波検査士資格更新指定

(出席5単位)

出席単位は午後の講演に参加することにより付与となります。

日本臨床衛生検査技師会生涯教育認定
(専門教科20点)

* 機器展示(12:00～13:30): 機器展示のみは無料です

(機器展示の参加申込みは不要です)



主 催：超音波セミナー in新潟 実行委員会

共 催：日本消化器がん検診学会 後 援：新潟県臨床検査技師会

問合せ先：新潟セミナー in新潟実行委員会事務局

新潟県労働衛生医学協会 プラカ健康増進センター 服部・牧田

〒950-0917新潟市中央区天神1-1 プラカ 3 5F

TEL：(025)247-4101 FAX：(025)245-4104

編集後記

2017年は酉年、この干支に当てはまる動物として鶏が当てはめられます。鶏は夜明けを知らせる鳴き声から中国では吉兆をもたらす動物であり、日本でも新たな時代を開く吉祥のシンボルだそうです。そのようなことから酉年は何か新しく物事を始め、挑戦するには良い年だといわれているそうです。

そんな中、日本消化器がん検診学会関東甲信越支部第48回放射線研修員会学術集会のテーマは「胃がん検診NextStage “X線と内視鏡の共生”」、第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会のテーマは「消化器がん検診に若い力を！」ということでどちらも新しい時代や世代を作ることに重点を置いたテーマになっています。まさに酉年にも相応しく、今年が消化器がん検診における新たな方向性の発展に向けた飛躍の年になることを私は願います。

4月には皆様のところにも多くの新人が入ってくると思います。新たな仲間を誘ってさらに会を盛り上げていきましょう。

公益財団法人ちば県民保健予防財団
総合検診センター 画像診断部
石井 崇雄

■編集委員会■

編集委員長 山口 和也

編集委員 小田 丈二 岡田 義和 神宮宇 広明 山本 美穂
石井 崇雄 木村 友子 渡邊 綾子

